

シートベルトの着用状況について

1 シートベルト着用状況の調査結果

警察庁と社団法人日本自動車連盟（JAF）は、10月1日から14日までの間、シートベルトの着用状況について合同による全国調査を実施した。その結果は、次のとおりである。

(1) 一般道の着用状況（全国779箇所）

区分	調査対象者数	着用者数	着用率（前年比）
運転者	303,078	292,767	96.6%（+ 0.7pt）
助手席同乗者	57,139	51,861	90.8%（+ 1.6pt）
後部座席同乗者	55,563	18,599	33.5%（+ 2.7pt）

(2) 高速道等の着用状況（全国104箇所）

区分	調査対象者数	着用者数	着用率（前年比）
運転者	55,276	54,839	99.2%（+ 0.2pt）
助手席同乗者	20,202	19,585	96.9%（+ 0.5pt）
後部座席同乗者	13,470	8,536	63.4%（+ 0.9pt）

2 シートベルト着用有無別の交通事故（平成20年）

シートベルト非着用の場合の致死率は、運転者については着用の場合の致死率の約4.7倍、助手席同乗者については同約1.1倍、後部座席同乗者については同約3倍。

区分	死傷者数（人）				致死率	死亡重傷率	車外放出構成率	
	死者	重傷	軽傷	計				
着用	運転者	631	9,738	407,400	417,769	0.15%	2.5%	1.0%
	助手席同乗者	143	2,192	81,893	84,228	0.17%	2.8%	0.7%
	後部座席同乗者	44	464	28,412	28,920	0.15%	1.8%	0%
非着用	運転者	605	1,178	6,696	8,479	7.14%	21.0%	15.4%
	助手席同乗者	75	367	3,719	4,161	1.80%	10.6%	17.3%
	後部座席同乗者	134	1,352	30,582	32,338	0.41%	4.6%	26.1%

注1：致死率 = 死者数 ÷ 死傷者数 × 100 [%]

注2：死亡重傷率 = (死者数 + 重傷者数) ÷ 死傷者数 × 100 [%]

注3：車外放出構成率 = 車外放出死者数 ÷ 死者数 × 100 [%]

3 今後の対策

後部座席におけるシートベルトの効果を理解させるために、非着用の場合の車外放出の危険等を強調した広報啓発活動を展開。また、タクシー乗り場、行楽地等、後部座席に乗車する者が多い場所においてリーフレットの配布等を実施。

衝突実験映像やシートベルトコンビンサー等を用いた着用効果等を実感できる効果的な安全教育を推進。